

国際ロータリー第2730地区

高鍋ロータリークラブ 会報



会 長 武末 喜久治
 副会長 藤本 範行
 幹 事 青木 善明
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第1853回 平成26年10月2日プログラム

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング | 8. BOX披露 |
| 君が代・奉仕の理想 | 9. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 会員卓話 |
| 4. 会長の時間 | 11. 次週例会案内 |
| 5. 幹事報告 | 12. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 田中 俊實

中部分区ガバナー補佐 押川 弘巳

RI テーマ・第2730 地区テーマ

『ロータリーに輝きを』

高鍋ロータリークラブテーマ

『クラブの活性化』

10月の月間テーマ

職業奉仕月間・米山月間

本日の例会案内 *米山ランチ
 *月初めのセレモニー *雑誌紹介
 *会員卓話—藤本範行君 *例会終了後理事会

次週例会案内; 10月9日 (1854回)
 *外部卓話—新田原基地司令 尾崎義典様
 *血压測定

第1852回 例会内容

■ガバナー公式訪問

田中俊實ガバナー・押川弘巳ガバナー補佐をお迎えして



バナーの交換 武末会長 & 田中ガバナー

■会長の時間

会長 武末喜久治君

皆さんこんにちは。

先週の観月会はお疲れ様でした。三原君には数日前から準備していただいたうえに会場の提供までしていただき大変感謝しております。

音響設備やバーベキューの設置など大いに苦勞されたと思います。ありがとうございました。また、クラブ管理運営部門長の橋口君、親睦委員長の坂田君には企画から、食事の手配等していただきありがとうございました。曇り空から雨が降り始めましたが、始まってすぐにあがりほっと致しました。楽しい観月会でした。

本日は国際ロータリークラブ第2730地区田中俊實ガバナーをお迎えしての公式訪問です。

田中ガバナーは鹿屋ロータリークラブ所属で職業分類は農業機械販売です。「株式会社ミズホ商会」代表取締役、「ミズホ緑地開発株式会社」代表取締役をされており、日本ボーイスカウト鹿児島県連盟理事長もされております。

1999-2000年度地区幹事、2001-2002年度鹿屋ロータリークラブ会長、2004-2005年度鹿児島県東部分区ガバナー補佐、2005-2006年度、2006-2007年度地区拡大委員長を歴任されました。お若いころには農機具の「クボタ」に



ご勤務され宮崎市の和知川原に住んでおられたとお聞きしております。

ガバナー公式訪問の目的は

1. 重要なロータリーの問題に主眼を置き関心を持たせる。
 2. 弱体あるいは問題のあるクラブに関心を払う
 3. ロータリアンに意欲を起こさせ奉仕活動に参加させる。
 4. 地区内におけるロータリアン個人の卓越した業績を表彰する。
- とあります。

今回田中ガバナーの公式訪問はそれに基づきまずゲリー・ホワン会長のテーマ「ロータリーにかがやきを」の説明と普及、2番目にクラブ目標への進展状況の確認、3つ目にクラブ活性化の為の意見交換そして最後に素晴らしいロータリアンとの出会いをあげられています。

昭和51年奉仕の理想に共感した、33人のチャーターメンバーによって設立された高鍋ロータリークラブは、歴代会長幹事のもと着々とその実績を積み上げ、来年は40周年という節目を迎えます。ガバナー公式訪問の目的にあります「弱体あるいは問題のあるクラブに関心を払う」とありますが、わがクラブにおきましては弱体の大きな問題は現在ありませんがトータル1名の減少とロータリーアクトの卒業による減少がさしあたっての問題でしょうか。いずれにしても会員増強に力を入れる必要があります。現在わがクラブの会員の平均年齢は64.3歳です。この前まで65.4歳ではぼ私でしたが先月若い会員の入会で1歳下がりました。年齢構成で見えますと、60歳以上が28人、60歳以下が18人となっています。60歳予備軍が4人ほどいらっしゃいますからやがて60歳以上は32人となります。日本、アメリカ、カナダで最も多いのは50歳台。2番目は日本60歳台北米は40歳台です。以前にもお話をさせていただきましたが、会員増強をおろそかにすると確実に平均年齢が上がり世代交代もうまく行われない結果となります。20代30代で入会する人がきわめて少ないのは会員の質を世俗の論理に従って社会的に著名な人や完成された人と誤解した結果であり、ロータリーが定義するロータリアンの質とはロータリーライフを通じて将来素晴らしいロータリアンに成長するかどうかであり、クラブを奉仕の理念を育み人間を高める人生の道場と考えるならば、入会は若ければ若いほど良いことは明らかであると解説されています。

会員増強は委員会のみの活動ではなく、会員全体の努力が必要であります。皆さん頑張って会員を増やしましょう。今年度は橋口管理運営部門長のもと坂田親睦委員長を中心に活発な炉辺会合が企画されております。今年度の基本方針でありますクラブの活性化の源でもある親睦を深めそれを会員増強につなげていくことこそが炉辺会合の成功ではないかと思えます。

本日は年1度のガバナーと親しく接することのできる貴重な1日です。のちほどガバナーアドレスをいただきますがみんなで勉強して40周年に向けた力強い高鍋ロータリークラブを目指しましょう。

■幹事報告<文書案内>

*10月のロータリーレート

1ドル=106円

*高鍋社会福祉協議会より「社協まつり2014!三輪車耐久レース&フェスタ」の協賛について

*佐土原RC10月例会案内

*西都RC10月の例会案内

*米沢上杉ロータリークラブ

会長より「ロータリーでーいも煮会」のお礼

幹事 青木善明君



■出席報告

出席委員長 長野孝吉君

出席状況 (9/25)

会員数	46名
出席会員数	41名
ホーム出席率	91.11%
前々回修正出席率	80.00%



■BOX披露

親睦活動委員長 坂田師通君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

武末喜久治君 田中ガバナーをお迎えして。沢山のアドバイスを頂きました。今後の運営に生かしたいと思います。

島子勝芳君 ガバナー公式訪問

茂木晃君 田中ガバナー、押川

ガバナー補佐をお迎えして。

宜しくお願ひします。

中武泰一郎君 昭和34年の伊勢湾台風から明日で55年。九死に一生を得て生かされていることの有難さを感じております。

木村貞夫君 田中ガバナーをお迎えして。今年一年宜しくご指導ください。(感謝)

岩切洋君 田中ガバナー、押川ガバナー補佐をお迎えして!あと遅くなりました。誕生日祝いありがとうございました。

藤本範行君 ガバナーの田中俊實君ガバナー補佐の押川弘巳君をお迎えして。ようこそ高鍋RCへおいで下さいました。ご指導宜しくお願ひします。



☆公式訪問ガバナーアドレス

第2730地区ガバナー 田中俊實様

1. 「ありがとうロータリー」の歌について、説明致します。この歌の元歌は、1月サンディエゴでの国際協議会の時、開会前に皆で歌った曲に日本語で歌詞を私と同期の静岡のガバナー岡本一八氏がつけた



歌です。「富士の高嶺見つめて 地に足を踏みしめ」のところを高い目標に向かって一歩ずつ前進しましょう。と読みましょう。全体的にととても良い歌詞だと思います。特に「ありがとうロータリー 出会えた奇跡」のところが好きです。

2. 今年1月、サンディエゴの国際協議会で、ゲイリー・ホアン会長は、ニュースを見るたびに、助けを必要としている人々が世界にいかにか大勢いるかということを感じ知らされます。私たちロータリーの仕事は、世界のニュースを少しずつ、より良く、より明るく、希望にあふれたものにする事です。ただ座って暗闇を呪うよりも、「ローソクをともしたほうがいい」という格言からローソクを灯すのがロータリーです。私が一本、あなたが一本、こうして世界120万人全員がローソクを灯します。力を合わせれば世界を光で輝かせることができるのです。すなわち「ロータリーに輝きを」与えることができます。

さらに、修身齊家、治国平天下を述べられ、「超我の奉仕の理念によって自らを律しますが、奉仕において高い目標を掲げるためにはロータリー自体に対する手入れを怠らず、ロータリーファミリーを拡大していくことが必要です」と説かれ、2014-15年度には、ロータリーの奉仕を人々と分かちあい、クラブをより強力なものとし、地域社会で、世界でロータリーの存在感を高めることで、「ロータリーに輝きを」もたらして下さい。ということで、「ロータリーに輝きを」というテーマを発表されました。そして、次の3点を強調されました。

- (1) 本ロータリー年度会員数130万人という目標を達成することにより、「ロータリーを輝かせて」下さい。
- (2) ロータリー110周年を記念してポリオを撲滅して、「ロータリーに輝きを」もたらし、歴史に1ページを刻みましょう。(1人3ドルと地区DDF×20%のエンドポリオ寄付が期待されています。)
- (3) ロータリーデー(7~12月)を成功させて「ロータリーに輝きを」を実現させましょう。

2014-15年度34,000を超えるクラブを強化し、「ロータリーに輝きを」もたらせば、ロータリーの奉仕で世界に輝きをもたらすことができるでしょう」と結びられました。ゲイリー・ホアン会長の「ロータリーに輝きを」のテーマを実践するのは誰でしょうか。そうです。我々一人一人のロータリアンです。一人一人が強く輝きま

しょう。その為には、ロータリアンはまず超我の奉仕の理念により、自らを律しなさい。つまり、ロータリーの目的を受け入れ、実践することにより、ロータリアンとしての自覚と誇りを持ちましょう。そして地域や国際的な奉仕実績にも自信と誇りを持ちましょう。世界のニーズの変化によるロータリーの組織とやり方の変化に伴い、戦略計画、CLP等を取り入れることにより、クラブの活性化を図り、地域で、世界でロータリーを輝かせましょう。その上で、

- ① 会員増強120万人→130万人(108%)これに従うと、計算上 $2,300 \times 108\% = 2,484$ 人(+184)、チャレンジしましょう。
- ② ロータリー110周年を記念して、ポリオ撲滅とロータリーデーを組み合わせイベントをする。
- ③ クラブにおいて、RI戦略計画とCLPの本格導入を奨励する。
- ④ 以上のために、My Rotar (www.rotary.org/myrotary/ja)から開ける「ロータリークラブ・セントラル」は、クラブにおける戦略計画の3つの主要な分野(会員増強、奉仕、ロータリー財団への寄付)の目標に向けた進捗や活動状況を確認できるオンラインのツールです。活用しましょう。

皆さん、2014-15年度「ロータリーに輝きを」のテーマ実現に絶大なる御協力をお願い致します。

世界のロータリーの中で職業奉仕と奉仕実績を高いレベルで実行できている地区を目指しましょう。

3. シドニーでの2014年ロータリー国際大会では、ロータリアン、ロータリーファミリー(学友・IA・RA)、ゲストWHO事務局長補佐ブルース・マイルワード氏等、すばらしい方々のスピーチを聞くことができた。特にポリオ、財団、奉仕活動に絞った内容でした。ロータリアンとしての心磨き、ロータリーの歴史等の発表はなく、大変淋しい気がした。今やRIは理論派より奉仕行動派が主流で、特にポリオ撲滅、世界の弱者救済と青少年奉仕に力点が置かれ、その為の会員増強と寄付増進が求められています。我々2730地区のロータリアンは、ゲイリー・ホアン会長の修身齊家、治国平天下の言葉に支えられ、職業奉仕と奉仕実績の両論を高いレベルで達成して「ロータリーに輝きを」もたらしましょう。



押川弘巳中部分区ガバナー補佐

☆クラブ協議会

『ロータリーと私』

石田喜克君

2003年12月に黒木敏之先輩の紹介で、昼飯を食べる会に入会致しました。

自分が何の委員会に所属しているのか、どういう事をすればいいのか、会費は、何処でいつ支払えばよいのかさっぱり分かりませんでした。分からないままに月日が過ぎ、入会1年半後に大変な事が起きてしまいました。

それは、入会推薦者の黒木敏之先輩が第30代会長に就任され、その女房役となる幹事の指名を私にされてしまいました。この事が、『世にも奇妙な物語』の始まりでした。クラブNO2のポジションを受けることは出来ても、責任を果たすことは、新米の私では不可能に近いことでした。黒木パスト会長のご配慮で少しずつ、ロータリーと高鍋RCのことも分かり出してきました。幹事就任時は、手続き要覧とロータリー情報集、情報マニュアルは、必携熟読を重ねていました。学生時代より何度も同じところを読み直したように思います。失敗をして大先輩からお叱りも多々あったような気が致します。

よし、『幹事の任期を全うしたら退会しよう』の気持ちがあつた湧き上がっていたのもこの時期だったように思います。何で、今も会員でいれるのか？自問自答する時がありますが、ここを解消してくれたのが井上パスト会長でした。毎週の例会参加は、『ミサ』と思いなさい！この一言が、継続心の無き男に火を付けてくれました。黒木パスト会長から、入会2年目で職業奉仕の理念に触れるチャンスを与え、勉強をさせて頂いた結果が現在も会員でいるような気がします。ロータリアンの義務として言われている、会費の納入、雑誌の購読、例会出席が出来る限りは、会員として自分を磨くために在籍して行こうと最近思い出しました。更に、四つのテストの『真実かどうか』『みんなに公平か』を自社内で活用させて頂き職業奉仕、社会奉仕に貢献できる、会社組織を創りあげるのが目標となってきました。

最後に、高鍋ロータリークラブの友情に感謝を申し上げまして発表を終わりとさせて頂きます。



石田喜克君



高橋康朗君

「ロータリーに入って感動したこと 及び ロータリーの仲間について」

高橋康朗君

- 1 自己紹介・入会の経緯
職業：弁護士 平成26年1月より高鍋町で開業。
同年2月より入会
- 2 ロータリーの仲間について
・高鍋ロータリークラブを紹介して下さった江島寛 弁護士
・入会時にお世話になった石田喜克前年度会長
- 3 ロータリーに入って感動したこと
・週に一度の例会出席
・他クラブとの交流・メイクアップ
・100%出席者表彰
・手に手つないで
- 4 ロータリーに対する率直な感想・今後の抱負
・ロータリアンの素晴らしさ
・本年度副SAA・親睦委員



野田俊一君



橋口清和君



岩切洋君



福本幸良君

